

第5回東小学校・西小学校・旭小学校 統合地域協議会 会議録

1 日 時 令和5年3月2日(木) 午後6時30分～午後8時00分

2 場 所 伊東市役所8階大会議室

3 出席者 教育長 高橋 雄幸

委員長 稲葉 雅之 副委員長 森田 まり

委員 前田 光利 委員 山田 昌司

委員 小柴 さやか 委員 太田 昌玄

委員 鈴木 隆一郎 委員 松下 佳世乃

委員 小林 耕宇 委員 鈴木 和人

委員 原 崇 委員 三島 正行

委員 鈴木 章弘 委員 大川 満幸

委員 初鹿野 勲 委員 山田 恵三

委員 後藤 亜希子 委員 藤本 貴博

委員 上野 泉 委員 濱村 幸美

委員 力石 真弓 委員 牧野 展子

4 事務局 教育部長 岸 弘美

次長兼教育総務課長 相澤 和夫

教育指導課長 関野 耕一

教育指導課指導主事 高橋 賢

幼児教育課課長補佐 青木 美月

幼児教育課主事 千坂 純一

教育総務課課長補佐 掬川 宗範

教育総務課主査 新田 修士

教育総務課主事 長津 雅也

## 5 会議の経過

**事務局：**皆さんこんばんは。定刻になりましたので、ただいまから第5回東小学校・西小学校・旭小学校統合地域協議会を開会させていただきます。本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。本協議会は本日を最後の開催としており、これまで皆様のご協力をもって取り組んでまいりました各種内容について総括の報告をさせていただきます、合わせて統合後におけるスクールバスの対応や子供たちへの支援内容についてもご説明させていただく予定です。子供たちのよりよい教育環境整備のため、最後までどうぞよろしく願いいたします。本日の会議時間は午後8時までの1時間30分を予定しておりますので、ご協力のほどよろしく願いいたします。なお、本日は大須賀委員、小形委員、室野委員よりご欠席の連絡を頂戴しておりますのでご報告させていただきます。それでははじめに会議資料のご確認をお願いいたします。本日皆様のお手元に資料を配布しております。そちらを見ていただいた方が見やすいと思いますので、事前にお送りさせていただいておりますけれど確認をお願いします。まずは次第、次に資料の右上に①、②というような形で振ってありますので確認をお願いしたいと思います。資料①委員名簿、資料②から⑦までは各部会におけるこれまでの協議を踏まえた決定・対策実施済み内容についての資料であり、まず総務部会の資料としまして資料②スクールバスの運行体制・乗降場所整備、資料③伊東小学校（現東小学校）校舎等改修、続きまして資料④閉校記念事業・開校に向けた準備、資料⑤3校統合に向けた通学路整備状況について、これが総務部会の資料でございます。続きましてPTA部会の資料としまして、資料⑥伊東市立伊東小学校PTA会則、慶弔規定、組織図それぞれの案という形になります。続きまして学校教育部会の資料としまして資料⑦各事前交流のまとめとなります。続きまして資料⑧伊東小学校放課後児童クラ

ブの開所について、資料⑨学校統合後の対策内容（予定）となります。これが本日の資料となりますが、参考資料としまして参考資料1伊東市スクールバスのしおり、参考資料2令和3年度小学校統合通学費補助金のお知らせ、以上となります。資料に不足がある方は挙手をお願いいたします。資料は大丈夫でしょうか。それでは議事に移りたいと思います。協議会設置要綱第5条第2項の規定により会議については、委員長が総理するとされております。それでは稲葉委員長、議事進行のほどよろしくをお願いいたします。

**委員長：**はい、それでは本日最終回ということですよ。どうぞよろしく願いします。次第に沿って行います。まずは議事のうち、これまでの協議を踏まえた決定・対策実施済みの内容についてに移ります。先ほど事務局のご案内の通り本日が最後の協議会ということで、これまで協議、対策を行ってきた各項目について、部会ごとにまとめた報告をいただきたいと思います。なお、部会報告の後委員の皆様を確認したい事項などがあるかお伺いをいたします。初めにまず総務部会からとなります。事務局より報告をお願いいたします。

#### 【事務局説明】（資料②～⑤参照）

##### ※ 説明概要

- ・スクールバス申し込み状況及び乗降場所整備状況の報告 資料②
- ※資料中、ルート2の伊東駅登校時2便目を36人に修正、合計76人に修正。
- ・伊東小学校（現東小学校）の校舎等改修状況の報告 資料③
- ・閉校記念事業・開校関連事業の進捗報告 資料④
- ・3校統合に向けた通学路整備状況について 資料⑤

**委員長：**ありがとうございました。ボリュームたっぷりの総合部会でありませう。これまでの協議の成果としまして、スクールバスの運行体制が固まりまし

た。スクールバスのしおりによって、周知や正式な申し込み受付がされたという報告がありました。事務局には運行開始まで引き続き準備を進めていただきたいと思います。さて、今の総務部会の報告につきまして何か確認したいこと、ご質問等ございませんでしょうか。特にないでしょうか。私から一つ質問よろしいですか。この資料の②の3ページで説明いただきましたけれども、伊東大川に下りる階段の前に設置された門、これは鍵がかかっているんですか。鍵がかかった感じというか、子供たちでは開けられない状態なのか。

**事務局**：ありがとうございます。こちらの門につきましては、可能であれば鍵がかけれないかということで静岡県熱海土木事務所にお伝えをしたところですが、どうしても門の先にも個人の土地があるということ、そして一定程度伊東大川で釣りをやられる方もいるということで、鍵をかけるのは難しいということで県の方から回答をいただいたところです。そういった関係もありまして、ただ、わかりやすく降りてしまえるような形を避けたいということで、鍵はついておりませんが、門の設置をお願いしたところです。

**委員長**：はい、ありがとうございました。保護者からのご意見があって対応してくださったということです。わかりました。地域でまた見守っていく必要があるんだろうと思います。では、総務部会の件についてはよろしいでしょうか。では、続いてPTA部会を部会長、お願いいたします。

#### 【PTA部会長説明】（資料⑥参照）

##### ※ 説明概要

- ・伊東小PTAの組織図、会則等説明。新年度に向けた準備状況の報告。

**委員長**：部会長ありがとうございました。新しいPTAの組織についても組織の編成や人選が決定してきており、しっかりと準備がされているのではないかと思います。新PTA組織には伊東小学校運営の一助となっただけならばと

思います。それではただいまのご報告につきまして、確認したいことなどがございましたら挙手をお願いします。いかがでしょうか。特にないようですので次に進ませていただきます。次に学校教育部会の関連報告に移ります。部会長、よろしくお願いします。

**部会長：**では、学校教育部会の報告をさせていただきます。学校教育部会はですね、部会というようなこの協議の場は無数に行っていますので、部会の報告は割愛をさせていただいて、部会を設けて実践をしてきたその取り組みを中心に話をさせていただきたいと思います。まず3校の事前交流という事業が、昨年のゴールデンウィークに行った遠足から始まりました。1枚めくっていただきますと、その他に行った1学期の学年ごとの3校合同交流もここには出ておりますが、この二つにつきましては、もう既に報告をさせていただいておりますので割愛をします。3枚目見てください。2学期の取り組みとしてはですね、ここにあります2学期、3校合同顔が見える学習交流をまず行いました。元々は3校がスポーツで交流することを計画していましたが、コロナ禍ということもありましてスポーツでの交流は断念し学習交流、それもせっかくお友達になっているので、互いに顔が見えるような形で学習交流することを計画しました。スローガンは、知り合った新しい友達と学習で交流することを楽しもうでした。活動内容はこの表にある通り、例えば国語、総合的な学習の時間と授業を使って交流をしております。1年生はですね、12月にクイズ大会をしようという教科書の内容がありますので、それを使って交流をしました。このスリーヒントクイズっていうのを各校動画で撮影し、それを見合ってクイズに答えるというような取り組みをしました。以下、2年生から5年生までも見ていただければ分かりますとおり、M e e t ですか、c l a s s r o o m ですか映像を通してお互いの顔を見ながら交流していることが分かるかと思いま

す。ICTを駆使して顔が見える学習交流をしました。裏面を見てください。活動の様子が写真になっております。これ旭小学校の写真なんですけれども、3年生の取り組みは動画を作るための材料集めとして、私に子供たちがインタビューしているところなんです、それ以外の2年生、5年生、4年生は皆パソコンに向かってプレゼンしているわけですよ。パソコンの画面にはですね、相手先の学校、西小ですとか東小が映ってしまっていて、画面を通して交流している形になります。振り返りですが、ほぼほとんどの子供が目当てを達成できたという振り返りをしております。若干、1人2人目当てが達成できなかったと書いている子もいるんですが、これはですね、例えば、もうプレゼンするのが精いっぱい楽しむ余裕がなかったとか、例えばどうしてもパソコンを活用すると不具合っていうのが出がちですので、音声聞き取りにくくて残念だった、というような内容があったがための達成できなかったという評価ですので、ほとんど100%の子供が目当てを達成できたというふうに感じていたと捉えております。次を見てください通学体験です。西小学校も旭小学校も、4月から伊東小学校の校舎となる東小学校でフリー参観を実施しています。狙いとしては、令和5年度と同じ方法で登下校し、校舎で過ごす体験をすることで、児童保護者とともに伊東小学校での学校生活の見通しを持ち、安心感を得られるようにする、こんな狙いを立てて実施をいたしました。活動の内容ですが、旭小の例なんですけれども、登校はスクールバスです。もちろん4月からスクールバスを活用しない子もおりますので、その子たちは徒歩、路線バス、自家用車等々4月からの登校方法で来ております。そして、どの学校でも行っているフリー参観とほぼ同じ内容を東小学校で行い、そして下校もスクールバスを使っているということになります。裏面を見てください。活動の様子が写真であります、よくある参観会の写真です。これが旭小学校の場合、旭小で撮

られていたら何の変哲もないわけですが、これを東小でやってるということです。そして通学手段は、右側の写真に出っていますが、バスを活用しています。振り返りですが、真ん中に2年生児童の振り返りがあるのはわかるでしょうか。わざとちょっと大きくしてあるわけですが、これを読むとですね、緊張や不安があったけど、それが今後も楽しみだとか期待に変わってることがよく感じ取れます。もう2年生ですから、何かもう溢れんばかりの思いを書き続けることがよく分かるかと思います。フリー参観をして、子供たちがさらに統合を楽しみにできるようになったのかなというふうに思っております。そして最後です。今日の取り組みですが、対面式です。狙いとしては同学年で交流を積み重ねていった子供たちが全員で対面し、他学年との交流を楽しむことを通して、みんなで作る新しい学校への期待を膨らませ、4月から一つになって一緒に楽しく学校生活を送っていこうとする気持ちを高めることです。これまでは交流と言いましても同じ学年の交流であって、他学年との交流は一切ありませんでした。ましてや一堂に会するという経験がなかったものですから、この対面式で一堂に会して、4月からどういった規模感で学校生活を送るのかっていうことを感じ取らせたい、そんな思いもありました。登校はフリー参観と同じでスクールバス等を活用しました。今日は本当に残念だったんですが、登校時に雨が降り続きまして、結局東小学校のグラウンドの状態が悪くてですね、運動場で対面式をすることができませんでした。ですので、急遽体育館での対面式というふうになりました。体育館の中に400人以上の子供が集まるということで、さすがにコロナ禍でレクリエーションゲームはできなかったわけですが、この内容として、はじめの言葉、学校紹介、それから校長先生のお話、おわりの言葉というレクリエーション以外の活動は全て体育館の中でやることができました。今日の活動ですので振り返り等を文章にする時間がなかったんです

が、本校で子供たちの振り返りをしております。3人ほど紹介をさせていただきます。3年生です。学校ごとに頑張っていること、できていることが違うんだなと思いました。体育館に集まったとき人数が多くてびっくりしました。こんな感想を3年生は述べています。4年生です。2回目のスクールバスの体験で、ある程度の順序を覚えました。レクリエーションをすることはできなかったけれど、東小、西小の良いところを聞いて統合するのが少しずつ楽しみになってきました。最後に5年生です。1回目の通学体験では、バスを間違えないようにとか、時間を間違えないようにするとかしこ頭になかったけど、2回目の通学体験では西小の仲間もバスに乗っていたし、伊東小になって本当に通学するときのことも考えながらできました。そして、各学校の良いところを聞いて3校のいいところが集まった楽しい学校生活を送りたいと思いました。こんな振り返りをいただいております。対面式ができて本当に良かったなというふうになっています。以上です。

**委員長：**はい、ありがとうございました。今日は対面式がもしかしたらできないかもしれない中で、天気が午前中は雨で、運動場でのレクリエーションができなかったということですが、体育館に変更して、精一杯の対面的な効果が出たのではないかと。今の部会長のご報告の中でも、子供たちの感想などから、やはりこの機会を持つ持たないでは結構違ったかなというふうに思っています。これまでも様々な事前交流を通じて子供たちの気持ちが前向きになるように、部会の方では様々な機会を持っていただいたところであります。必ず実を結ぶのではないかなというふうに思っております。ありがとうございました。今の報告につきまして、何か質問であるとかございませんでしょうか。確認したいことでもかまいませんのでどうでしょうか。では次に進みます。議事の(2)ですね。これも報告事項となっておりますが、伊東小学校放課後児童クラブ

の開所に向けて、建物の建築や運営団体の選定が行われておりますが、本日までの進捗について事務局から報告をしていただきたいと思います。お願いします。

【事務局説明】（資料⑧参照）

※ 説明概要

- ・放課後児童クラブ開所へ向けた進捗状況の報告

**委員長**：ありがとうございました。完成が3月15日で、4月の開所に向けて着々と準備が進んでいるという報告を受けました。新しい小学校にふさわしい新たな施設として子供たちを迎え入れるように、引き続きどうぞよろしく願いいたします。ただいまの報告につきまして、確認したいことなどがございましたら、お伺いいたします。よろしいでしょうか。特にないようですので、議事(3)に移ります。学校統合後の対策内容についてです。スクールバスの運行に始まって、伊東小学校は市内最大規模の学校となることから、統合後も対応が必要になることが多々あると思います。ここでは統合完了後に、事務局としてのお考え、対策について説明をいただきたいと思います。それでは事務局、よろしく申し上げます。

**事務局**：はい。それでは資料の⑨をご覧ください。まず資料の⑨一つ目はスクールバスについてです。まず、参考資料のスクールバスのしおりを1枚めくっていただきまして、1ページ冒頭のはじめにというところをご覧になっていただければと思います。スクールバスは市の中でも非常に重要であり、大きな事業として、保護者の皆様と協議会委員の皆様のご意見を持って一歩ずつ運行体制の整備を進めてきました。ただ、この「はじめに」の真ん中、下線が引いてあるところになりますが、どうしても伊東市として初めての運行ということになります。当然ながら安全への対応、運行体制の整備に努めてきたところでは

ありますが、やはり実際に走ってみて分かるということもあるというところで、このスクールバスのしおりに記載されている内容の一部は暫定的対応となりますということで、保護者の皆様には説明をさせていただいております。やはり実際に走らせてみて、実際に子供たちが毎日利用している状況を見て、ご家庭にどのような影響があるのか、新しい小学校の教育環境に何か不都合が生じていないか、そういったところを一点一点確認した上で必要な見直しをスクールバス運行後も適宜行っていく。そういう意味を含めて、暫定的対応ということで冒頭に記載をしているところです。ですので、資料⑨へ戻っていただければと思いますが当然のことながら運行開始後も子供たちの登下校の状況、その確認をいたしまして、運行体制に問題がないか確認していきたいと思っています。実際、本日の対面式の朝のスクールバスの運行についても、私ども市の職員は朝の子供たちがバスを待っている様子、そして登校時のバス車内の様子を実際に自分たちの目で見てきたところです。これは当然1日に尽きず4月以降の運行開始についても市としてしっかりと見守っていきたいと考えています。1の(2)につきましては、登校時のスクールバス1便目、2便目と別れていますが、こちらについては以前からの協議の中で、学年ごとの乗車割り振りとさせていただいております。こちらについてはこれまでも保護者の方から色々な声が寄せられておりますので、先ほどの通り現時点では暫定的対応としまして、今後の実際の運行状況を見た上で対応が必要であれば適宜見直しを図っていききたいと思っています。そして、スクールバスの資料②でも説明しましたが、各乗降場所に一定の安全対策の整備を、この3月中で実施完了となる場所ですが、市としてはこれでもう100%だとか、そういうお話ではないと思っています。実際に子供たちが使う状況を見て、どこかしらに更なる安全対策が必要であれば、当然それは安全の確保に努めていきたいということで考えて

います。短い記載内容で恐縮ではございますが、非常に大きな事業でありますので一步一步準備を進めてきた中で、残りの1ヶ月も細部の調整を現在進めております。具体的に言えば、スクールバスの車内で流す音声の放送は、子供たち向けにはどういう表現がいいのかとか、バスの外側の前面上部には電光掲示の行き先表示がございしますが、どのような表記が一番子供たちに伝わりやすいのか、そういった細かな点についても一点一点バス事業者と協議をしております、詰め作業を行っておりますので、そのようなところをできる限り詰め切った上で4月を迎え、その後も運行状況の確認のため子供たちの様子を適宜見守っていきたくと考えています。非常に手短な説明で恐縮ですが、スクールバスに関しての統合後の対策内容については以上となります。続きまして教育指導課の今後の方向性ということで、お話をさせていただきます。まず1点目として新しい環境の中で、子供が悩んだり、困り感を覚える可能性もあると思いますので、学校と子供の情報を共有し、子供に寄り添った支援ができるように、教育指導課としましても必要な指導、助言、相談を行っていきたくと思います。また、学校からの要請があれば、必要に応じて教育委員会が関わりながら、外部機関との連携も図ってまいります。2点目としましては、実際に学校生活が始まりますと、様々な課題が出てくることも予想されます。子供や教職員が生き生きと生活できるように学校からの要望には耳を傾け、丁寧に対応していきたくと考えております。3点目としましては子供たちが安心して生活学習ができるよう、支援員を含めた適切な教職員配置に努めています。4点目としましては、様々な支援を必要とする子供たちにとって、学習の環境が変わることは、とても大切な、大きなことだと思っております。そこで、これまで西小学校に設置していた特別支援学級や言語通級指導教室、発達通級指導教室を伊東小学校に新たに設置することで、児童が安心して学びやすい環境を整備していく

ようにします。5点目ですが、通学路の合同点検を実施し、通学バスを利用する人はもちろんですが、そこで通学する児童の交通安全、防犯の視点からも、今後も注意深く点検を行っていくようにしていきます。6点目ですけれども、今年度も学校の近くで交通事故が発生した際、教職員が適切な対応を取ることができることを目指して研修会を実施しました。今後も教職員の危機管理意識を高めるために、各校の安全教育担当者等を対象とした交通安全、生活安全、防犯、職員向けの研修会を実施していきたいと思います。実際に学校が始まるようになりましていろいろな課題や問題等が出てくるかと思いますが、教育指導課としては今後も丁寧に子供たちの学習や生活の様子を見守っていききたいと思いますのでよろしく願いいたします。資料の説明は以上でございます。

**委員長：**はい、ありがとうございました。スクールバスの運行体制の見直し、乗降場所の安全確保状況確認と見直し、教育指導関係のご説明をいただいたところですが、ただいまのご説明につきまして、ご意見などございましたらお伺いしたいと思いますがいかがでしょうか。ご協力のおかげで進行が早く進んでおりますので、何かありましたら遠慮なくおっしゃっていただければと思います。よろしいでしょうか。ありがとうございました。それでは統合完了後もスクールバスのさらなる安全性の向上、保護者ニーズの確認や、また子供たちのケアにしっかりと取り組んでいただければと思います。では、これで本日の議事は全て終了いたしました。初めに事務局の方からご案内がありましたように、本日は協議会の最終日となっております。最後になりますので、本日の内容を含めまして、委員の皆様を選出区分ごとに、代表の方に一言ずつお言葉を頂戴したいというふうに思います。では初めに学校を代表しまして、校長先生をお願いいたします。まず東小学校の森田委員お願いいたします。

**委員**：はい。先ほどもございましたけれども本日は通学の体験、それから対面式ということで、この校舎にいつもの何倍もの子供が集まりました。やっぱり子供が大勢いるっていいなあと思いました。校舎に血が通ったといいますか、わくわくして、東小の子供たちも目を丸くして何が起こったんだろうというようなそんな様子でございました。東小学校の代表児童が学校の自慢を言ったんですけれども、先日、ここに山田会長いらっしゃいますけど、PTAの方で校舎を本当に綺麗にしてくださいまして、それを5年生がですね、学校の自慢の一つにPTAの方が校舎綺麗にしてくれましたと言っていて、微笑ましいなあと思ったりもしました。その子供たちが非常に楽しみにしているということと、また私どもも大きな不安を抱えておりますけれども、それでも子供の笑顔を見ますと、何かこれからわくわくすることが始まるんじゃないかなというような期待も感じております。皆様方には本当にご協力をいただきまして有難うございます。残り少ない期間ですが、学校としましても、精一杯準備してまいりたいと思っております。

**委員長**：ありがとうございました。それでは続きまして、旭小学校の濱村委員をお願いします。

**委員**：私は令和2年に旭小学校に着任して、その年の秋に統合に向けた動きが始まったのかなというふうに感じております。その当時の私が耳にした保護者の思いというのはですね、不安とか心配がとて強くて統合をなかなか前向きに捉えられない、そのような声を耳にいたしましたし、思いを感じていました。だから学校教育部会の部会長になったときに最初に思ったのはまず、子供を統合を楽しみにする、期待に胸膨らませる子にしようと。そういう子に育てきたら、きっと保護者は子供の声ですとか表情で少しずつ、統合に対する不安だとか心配を解消していくんじゃないかなというふうに思いまし

た。それで1年間、事前交流を本当に活発に、しかもダイナミックにやってきました。先ほど振り返りなども紹介させていただきましたが、子供たちは相当、この統合を前向きに、楽しみするようになってきたと思います。ですから私が今感じている保護者の思っているのは、以前よりもだいぶ不安や心配が軽減されてきているのではないかと、そんなふうに思っています。それでもやっぱり始まってみないとなってしまうような思いはあって、そこまでは事前交流では拭い去ることができなかった、そのように感じています。ですから4月以降もですね、やっぱり学校、それから地域、保護者、行政が互いに手を取って協力し合ってですね、安全で安心して楽しい学校生活を日々積み重ねて、不安を少しずつ少しずつ低減していくしかないのかなというふうに思っていますので、ぜひ4月からもこの流れを踏襲しながら、不安解消に向かっていけるようをお願いしたいと考えています。以上です。

**委員長：**ありがとうございました。そうですね、この対面式などで大勢の子供が集まったとき、やっぱり子供が大勢いるっていいなあって素直に感じられたというのは、おそらくこの協議会のそもそもの動機と通じるものがあると改めて感じさせていただきました。また、不安はもちろん子供たちにもある中で、できるだけ機会を設けたり努力をして払拭に努めてきたけれども、さらにこれからが大切であるということで、私達もその言葉を忘れていけないのかなというふうに思います。先生方ありがとうございました。続きましてPTAを代表しまして、東小の山田委員、西小の鈴木委員、旭小の鈴木委員にお願いをします。まず山田委員からよろしく申し上げます。

**委員：**今回統合にあたってこの協議会に参加させていただいて、私はPTA部会の方だったんですけども、うまく3校のいいところを合わせて新しい組織がほぼ決まって、新しい会長も、その他副会長さんたちも決めることができま

した。PTAとしては統合してからまた細かいこととかも出てきて、各保護者から色んな意見も出てくるとは思いますけれども、まずはまとまったことがよかったと思います。うちの子供が統合をすごい楽しみにしております。先生方たちがこうやって交流会とかを設けていただいて、そのたび楽しかったよとか、友達ができたよなんていう話も聞きました。子供たちは本当すごい楽しみにしていると思います。保護者もまだ統合してみないと分からないことも多々あると思いますので、また統合後も教育委員会や先生方にはサポートしていただきたいなと思います。

**委員長**：ありがとうございます。続きまして西小学校の鈴木委員、お願いします。

**委員**：西小の鈴木です。私がPTAの役員になったのは2年前だったんですけども、もうその時には統合するということが決まっていて、統合ということは閉校があつて統合するわけですから、どういうふうに子供たちに統合、閉校っていうのをネガティブなイメージじゃなくて、これから楽しいことが待っているんだよっていうふうに、PTA活動を通じながらそういうのができればいいなと思いながら過ごした2年間だったんですね。西小は127年という歴史があったので、地域の方を巻き込みながら閉校記念動画を作らせていただいて、どの年代の方にお話を聞いても、やっぱり西小は地域の中心にあつてみんなに愛されてるっていうのを、本当に僕も卒業生なんですけども、改めて再認識できた1年だったと思っています。これから伊東小学校になって友達の数も増えて、今僕がこう思っていること、僕も西小出身なので西小を愛していますし、閉校は寂しいですけど、これからの伊東小学校が子供たちにとってそういう学校になってくれればいいなと思っています。そのためのお手伝いを今後もしていきたいと思っていますので、皆様方も、地域の方もこれからも見守って

いただけると嬉しいなと思います。

**委員長**：ありがとうございました。旭小学校の鈴木委員お願いいたします。

**委員**：私もこの3校の協議会に参加させていただいて非常に良かったなと思っています。自分の子供はもう中学生なんですけど、先ほど濱村校長先生からお話があったように、子供たちが楽しみにしているということで、地域のものとして見守っていければと思います。2年間ありがとうございました。

**委員長**：ありがとうございました。保護者側の方々から報告を受けました。やはり子供たちも親も不安があると思います。そんな中でこの統合がネガティブなものではなくて、友達が増えるとか楽しいものであるということそれぞれ家庭ではお話されていたんだらうということで、これが今後に生かされるんじゃないかなというふうにも感じました。ありがとうございました。続きまして地域の代表として湯川区の原委員、松原区の三島委員、玖須美区の鈴木委員、新井区の大川委員、岡区の初鹿野委員、鎌田区の子田委員をお願いいたします。まず原委員からお願いいたします。

**委員**：はい。ご紹介いただきました湯川区の原崇でございます。地域代表ということで湯川の方からこの協議会に参加をさせていただきました。私の担当は総務部会ということでございます。一番大きな問題はやっぱりスクールバスの運行、こういうことになろうかと思ひます。スクールバスをここまでまとめるのは、事務局にとっても非常に大変な作業ではなかつたのかなというふうに思ひます。大きな事業費もかかることでございます。子供たちが安全で安心して、学校に通えるような形になつてほしいなと思ひ次第でございます。こういう形で協議会は今回が最後ということでございますが、ここが終わりということではなくて、ここからがスタートになるというふうに思ひます。スクールバスについても、実際に運行していく上で色々な課題や問題が出てくることと思

います。こういったものを一つ一つ解決をしながら子供たちの安全安心に繋げていっていただきたいというふうに思います。それから今回は東小、西小、旭小3校統合という形でございます。伊東高校と城ヶ崎分校、それから伊東商業高校も統合いたしまして、新しく伊豆伊東高校という形で3校が一つにまとまる、こういう流れがございます。今回が小学校、そしていずれは中学についても見直しをしなければならない時期がそろそろ近づいてきているのかなという感じがいたします。また、今回のこういった協議会も踏まえて、中学の統合等も考えていながら伊東市の教育は素晴らしいんだよ、こんな形になればいいなというふうに思います。先ほど森田先生や濱村先生からお話がありました通り、子供たちが楽しく通えるような学校、こういったものにしていただければなというふうに思います。1年間ありがとうございました。

**委員長：**続きまして、松原区の三島委員をお願いします。

**委員：**松原より参加させていただきました三島と申します。このような会議体に参加させてもらい、議論を重ねる中で、皆さんがおっしゃるように3校が一つになるという不安がワクワク感に変わっていったというのを、会議を通して感じる事ができました。ありがとうございます。地域の1人として、やはりスクールバスとか子供たちの安全安心をすごく常日頃から感じたんですけど、会議を通してそれが凄く身近に感じるようになって、普段歩く中でも、ちょっとここは気をつけたいなっていうのが感じられるようになりました。ですからこれから子供たちがいろんな局面にある中で、何か手助けできるようなことはしていきたいなと思っております。そして、自分が思っているより安全じゃないというか、危険がいっぱいあると感じていて、メディアを見てもそうだと思いますし、平和ボケしないように、最悪が起きないような準備は必ずして、大切な子供たちを守っていきたいなと思っています。協議していいものができた

んですけど、先ほど湯川区長がおっしゃったようにこれから色々なことが起きてくると思うので、これからのこの協議体の成果が問われるかなと思っていきますので、頑張っていきたいと思います。どうもありがとうございました。

**委員長**：続きまして、玖須美区の鈴木委員お願いします。

**委員**：玖須美区から参加させていただきました鈴木章弘です。総務部会ということで校章、校歌、スクールバスを協議してきました。中でもスクールバスが大変なボリュームだったというふうに思います。毎朝、店の前で新井地区の方から通ってくる子供たちと挨拶を交わすんですけど、この統合に向けてどうだと聞きますと、最初は不安だったんですけど、ここ今年になってから大変にここにこして楽しみだ、楽しみだというふうに変ってきました。私達の玖須美区に伊東小学校が所在することになります。先日会合を開いたとき、安全のために防犯カメラを設置しようとかそういう話が区でも町内でも出ております。頑張っって協力、応援をさせていただきますので、今後ともよろしく願います。

**委員長**：続きまして、新井区の大川委員お願いします。

**委員**：こんばんは。新井から来ました大川と申します。途中から参加させていただきましたけれども、今までの皆様方の思いやりのある、熱心な話し合いを伺いまして、こういう会議に参加させていただいてよかったなあというふうに思っております。私は新井から東小学校、南中学校と通っていましたので、バスの経験なんかもちろん年代的にもないわけですがけれども、このスクールバスの運行も大変なんだなあということを実感いたしました。取りまとめていただきました事務局、それから皆様方のこのような熱心な思いがあればこそ、子供たちが安心して通える環境が整ったのではないかなと思っております。しかし、実際にやってみるとやはり思いもかけないような想定外のことがあろうか

と思いますが、これまで培ってきた話し合いのもと、必ずや解決されるのではないかと考えています。このような皆様方のご努力をいただいて、本当に素敵な学び舎になるんじゃないかというふうに思っております。本当にこの会に参加させていただきまして、私も勉強させていただきました。ありがとうございました。皆様方、お疲れ様でございました。

**委員長：**続きまして、岡区初鹿野委員お願いします。

**委員：**岡区の地域代表ということで、私も参加させていただきました。皆さんのお話の中で、要は子供たちの安全安心をどう担保し、また子供たちが新しい学校になって、今全ての委員の皆様からお話の中でありましたように、子供たちがどう楽しく学校へ通えるかということを重点に置いて、教育委員会の皆様にはこれだけ長期にわたり膨大な資料を作成、調査作成をしていただいて、学校関係者の皆様方には、交流会を開いてですね、子供たちが安心して、4月になったらもう慣れたよと言える下地を作っていた。こういう経験は初めてのことで、伊東市教育委員会はほぼ今までにない形で、いろんな模索をしながら資料作成してきたという経緯を見てきております。本当に膨大な資料の中から、いろんないいところをいっぱい出しながら来たと思っております。その流れの中で、会議を開くごとに各学校の先生方が子供たちの現状を踏まえた上での対応を逐一報告していただき、私なんかは単なる地域の代表という形で参加させていただきましたけども、それでも私は会議終わった翌日あたりはその話が出た場所に行ってみて、ああそうかこういうふうになっていて、こういうことを皆さんが言っていたんだという現状を見ながら、ここが大変だから次の会合で話をしようと思ってくれたんだなと思ったら、本当にありがたいと切々と感じておりました。私自身、実のあることを言ったことはないと思いますが、でもやはり皆さんの思いは一つで、子供たちの安全安心を守ること、

子供たちには新しい学校に胸を膨らませてもらう、これは本当に皆さんの共通した最終的な思いだなというふうに思います。この素晴らしい委員会に参加させていただきまして誠にありがとうございます。感謝申し上げます。

**委員長：**最後に鎌田区山田委員、お願いします。

**委員：**鎌田区代表の山田です。よろしくをお願いします。協議会の中のスクールバスや、それから交流のお話を聞く中でですね、とても丁寧な対応をしていただきました。4月からの伊東小学校の開校、私もとても楽しみにしています。これからは地域のおじさんに戻って、子供たちが伊東小学校に楽しく、そして安全に通えるように見守っていただけらなと思っています。色々ありがとうございました。これからもよろしくをお願いします。

**委員長：**やはりお話を伺っていて、これからも何かあつたらずっと見守ってきたい、何かあつたら私達も対応するという心強いお言葉がいただけたと思います。こう考えると、子供というのは家庭、学校、そして地域で育てるものなのだなど改めて認識をしまして、私達の伊東地域ではそういった考えが根付いているんだなというふうに思わせていただきました。地域の皆さんありがとうございました。最後に私からも少しご挨拶をさせていただければと思っております。3校の統合につきまして一昨年の5月から約2年にわたって、その課題について検討するという本協議会が、本日をもってその役割を終えることとなります。無事に新しい伊東小学校がスタートできるということで、心から感謝を申し上げます。このことは学校の関係者をはじめ、保護者の皆様や地域の皆様が何としてでも子供たちを守るんだ、そしてできるだけいい環境で子供たちを健やかに成長させたいという願いが込められたのだと思います。本当に頭が下がります。大変お疲れさまでした。特になくなってしまいう学校の近隣に住む方々は、先ほどの地域の方々からお話もありましたけれども、思い出もあり

ますし、寂しさもあると思います。自分の母校であつたりすることもあるとは思いますが、そんな中で、区長さんたちのご尽力もあつたと思いますけれども、子供たちの将来的な利益を優先するのだというところをしっかりと皆様が考えられた、共感されたということで、ご理解ご協力をいただいたということが今回の事業ではあつたのかなと思います。正しい提案に対して、丁寧に説明をすれば必ず共感的に社会課題には対応できるんだという、いい実績になるのではないかなと思っております。またこれも皆様からのお話にありましたが、大切なのはこれからであるということです。そこには教育現場の中身であつたり、また登下校中の対応、その他地域の私達の支援であつたりということも問われると思いますので、ずっと見守っていく必要があるのかなと思います。そこは皆さん、どうぞよろしく願いいたします。さて私の拙い進行ではありましたが、長期にわたって多大なるご協力を皆様からいただきました。そのおかげで何とかこの日を迎えることができました。心より感謝を申し上げます。また、あまり日頃は褒められないのかも知れませんが、今回事務局の皆様、特に私が感じたのは学校や保護者だけではなくて、地域、また特に少数のご意見に対してとても配慮された対応をされ、きめの細かい提案をいつも心がけてくださったというところが、私はここまでスムーズにこれた原因ではないかなというふうに思っておりますことを、最後に申し上げておきたいと思っております。以上をもちまして、東小学校、西小学校、旭小学校の統合地域協議会の委員長の任を解かせていただきまして、進行を事務局にお返しさせていただきます。どうもありがとうございました。

**事務局：**稲葉委員長におかれましては、本当に長い間この委員長という職に就いていただき、本当にありがとうございました。最後になりますが、教育委員会を代表しまして、高橋教育長からお礼の言葉を述べさせていただきます。

**教育長**：令和3年の5月から第1回が始まりまして、本日第5回ということで、またそれぞれ各部会で本当に真摯なお話をしていただきまして心から感謝申し上げたいと思います。コロナ禍での会合ということで大変お忙しい中、また平日の遅い時間、ここでお話をしていただきまして、議論をしていただきまして本当にありがとうございます。今お話がございましたけども、伊東の学校を大切にしている、そういう気持ちが本当にありがたいです。また、伊東の子供たちを大切にしているということを強く感じ、本当にありがたく思います。伊東小学校が開校しますけれども、教育委員会として市長部局としっかり連携しながら、また皆様方と連携しながら、よりよい教育を推進していきたいと思います。重ね重ねになりますけども、本当にありがとうございました。感謝申し上げます。

**事務局**：それでは、以上をもちまして、第5回東小学校、西小学校、旭小学校統合地域協議会を終了とさせていただきます。本協議会は本日をもって解散とさせていただきます。これまでの皆様のご協力に厚くお礼を申し上げますとともに、学校統合後も変わらぬご支援をお願いさせていただき、閉会とさせていただきます。本当に長い間ありがとうございました。